

平成 27 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	広島市立三和中学校	校長氏名	出廣 久司	生徒指導主事氏名	江島 太士
-----	-----------	------	-------	----------	-------

取組事例名 『自主性を育てる生徒会活動の取組』

取組のねらい『キーワード 自治的な活動 自発的な活動』

- ① 計画的な点検活動などの自治的な活動により、生徒が自分たちの力でまわりを守り、安心して生活できる環境づくりをすることができる。
- ② 様々なボランティア活動を仕組むことで、生徒が自発的に貢献しようとする意識を高める。
- ③ 点検活動やボランティア活動を通して、生徒が自分で考え、判断し、行動できるような自主的な態度を育てる。

取組の具体的内容『キーワード 計画的な点検活動、ボランティア活動、評価・表彰活動』

1年間を通じて計画的に各委員会が点検活動やボランティア活動を実施し、評価・表彰する。

<点検活動>

- 学級委員会…着ベル点検（1、2）・発言点検（全員発言）・授業点検・号令点検・授業点検・朝会集合点検
 - 生活・保健委員会…健康観察簿点検・容儀点検・名札点検・遅刻点検・ロッカー点検・セーター袖だし点検・換気点検
 - 美化・図書委員会…早朝清掃ボランティアの実施・牛乳パックゴミ点検・ゴミ捨てマナー点検・机の落書き点検・ゴミの取り残し点検・朝読点検
 - 給食委員会…残食点検・12:55いただきます点検・ナフキン点検・エプロン点検
- ① 各委員会が学級に呼びかけ、それぞれの優秀学級をペナントで表彰する。
 - ② 前期、後期を通じて優秀だったクラスをそれぞれの学期の最後に表彰する。

<生徒会主体の主なボランティア活動>

- 挨拶運動・早朝清掃ボランティア…毎週1回早朝挨拶運動や早朝清掃を行う。
 - 地域清掃ボランティア…地域に出でいき、ゴミ拾いや清掃をする。
 - 緑化ボランティア…プランターに、花を植えて、校内を飾る。卒業式、入学式に飾れるように取り組む。
 - 校歌ボランティア…朝会のとき、校歌を執行部と一緒に歌う
 - その他…体育祭や文化祭などでもボランティアを募る。
- ① ボランティアカードでの表彰をする。
 - ② 前期、後期の学期ごとにボランティアにもっともよく参加したクラスを表彰する。



早朝清掃ボランティア



挨拶運動ボランティア



点検結果の掲示



地域清掃ボランティア

取組の課題・創意工夫『キーワード 日常的な活動へ』

<取組の創意工夫>

- ① サプライズの点検を取り入れる、長期的な期間の集計による表彰を行う。
取組がその時だけの単発的な活動に終わらないようにすることで日常的に取り組めるようにする。
- ② 評価を工夫する。
評価は、できている生徒の姿や頑張っている姿を必ず評価し伝える。ペナント表彰をする。ペナントは原則絶対評価とし、各クラスがペナントを目標にできるようにする。（ペナント10枚で大ペナント1枚）



【ペナント】

【表彰の様子】

月ごとの集計を比較し校内掲示するとともに、朝会や集会で表彰することによって、単なる競争ではなく、全校で達成感を持つことができるようにする。

③ 発展的に点検活動を行う。

着ベル点検において点検項目を「全員が着ベルできる」から「全員が授業道具を机の上に準備して着ベルができる」に発展させることで、点検活動のレベルアップを図り、発展的な活動にしていく。

④ 各分掌と連携し、取組を行う。

あいさつ運動ボランティアにおいて、生徒指導部の登校指導と一緒にするなど、各分掌の取組と活動を相互的、総合的、計画的に組み込んでいくことで各活動がより効果的に行うことができるようにする。

＜取組の課題＞

① 点検の意味をはっきりさせずに活動を行うと点検の効果が少ない。

② 点検活動やボランティア活動を下ろすだけの委員会に終わらないようリーダーを育てる委員会として機能するよう指導の工夫が必要である。

取組の成果（効果）『キーワード 意識や意欲の向上』

① 点検活動を生徒自らが行うことで、違反者を減らすだけでなく、正義を生徒が生徒に伝えることができ、生徒の力で学校を良くしていこうという意識の向上につながった。

② 生徒が点検項目を発展させていくことで、クラスで意欲的に取り組む姿が見られるとともに、生徒自らが学校や生活の環境をさらに向上させていこうとする意識の向上につながった。

③ ただの点検にとどまらず、進歩率を表にし、全学年の掲示板に貼りだしたり、朝会や集会で点検結果やボランティア参加者を報告したりすることで、三和中学校の成長を生徒と教員が共有することができ、全体で成果を共有し、次の活動への意欲につながるとともに、行事間のつながりや分掌間の連携など、その後の生徒指導や分掌の取組に活かすことができるようになった。

④ ボランティア活動に自主的に参加する生徒が増加するとともに、部活動や学級での参加が見られるようになり、生徒のボランティアに対する意識の高まりが見られるようになった。また、校内のゴミの減少や挨拶できる生徒が増加するなど、三和中学校のマナー向上が見られるようになった。

今 後 の 展 開『キーワード 主体的な取組へ』

① 今年度の活動や成果を引き継ぐとともに、点検活動やボランティア活動を見直し、各委員会で生徒の意見を取り入れ、点検活動をさらに発展させていく。

② 各委員会で生徒の意見を取り入れ、生徒自らが主体的に取り組んでいけるようにし、リーダーを育てる委員会として機能するよう指導を工夫していく。

③ 点検のときだけではなく、日常的に活動ができるようにしていく。

④ 各分掌間で連携し、計画的、組織的に行うことで、効果的な取組にしていく。

他校へのアドバイス『キーワード 組織的な取組』

① 「点検活動をなぜ行うのか」という活動の目的を生徒や教職員が確認し、取組を行う。

② 点検を通じて、生徒に「頑張ることによって成果が出た」「取り組むことによって学校が変わってきた」ということを実感させ、次への意欲づけをさせる。

③ 生徒の成果を子どもが実感できるよう、教職員で組織的に取組を行う。